

赤ちゃんのきこえの検査

（新生児聴^{ちょうかく}覚スクリーニング検査）結果のお知らせ

今回の検査（ 年 月 日実施）では、お子さんの耳のきこえに異常は認められませんでした。

ただ、現時点で異常が認められなかった場合でも、成長の過程で中耳炎やおたふくかぜなどによる聴^{ちょうかく}覚障^{しょうがい}害や、赤ちゃんの時には耳のきこえが正常でもそのあと悪くなる^{しんこうせい}進行性聴^{ちょうかく}覚障^{しょうがい}害などがおこる可能性があります。

また、非常にまれですが、検査機器の精度の限界により、難聴を見落とす可能性も否定しきれません。

このため、「家庭でできるきこえと言葉の発達チェックリスト」を参考にして、これからも、お子さんのきこえと言葉の発達に注意してください。

今後、お子さんのきこえや言葉の発達について心配なことがありましたら、担当の産科・小児科の医師、耳鼻咽喉科の医師、またはお住まいの市町村・保健所の保健師などにご相談ください。

報告日 年 月 日

医療機関名

医師名